

【eGSプログラム全体像】

地球の未来を創生する次世代科学人材育成プログラム — 地域で学び、世界と地域の舞台で輝け! —

5月: 愛媛大学グローバルサイエンスキャンパス(eGS)セミナー募集

基盤学習(eGSセミナー)7月-8月(科目等履修生として登録)

講座: 8回(多様な公開講座・オンライン講座・研究室見学・体験講座から選択)・科学への視野を広げ、地域の問題への関心を深める。課題研究につながる疑問を持つ。・レポート提出(各回)。課題研究希望調書(9月上旬締切)

レポート、課題研究希望調書等による一次選抜

展開学習(講座8回) 10月-11月: 20-40名程度

- ・入講式と研究倫理教育 ・I期GSC発表会
- ・科学英語教育
- ・課題研究につながる、様々な分野の実習
- ・課題研究案発表会

レポート、課題研究案発表による
二次選抜、受入研究室決定

発展学習 12月-翌11月頃: 10-15名程度

・愛媛大学の各学部や各研究センター等で、課題研究実施

主要な課題研究テーマ

中予 愛媛大 理学、工学、農学、情報科学等
東予 ・林業、水産業
南予 ・水産業、農業

世界レベル研究センター

・沿岸環境科学 ・宇宙進化 ・地球深部
・プロテオサイエンス ・データサイエンス等

課題研究へのステップ

- ・課題研究テーマの発見
- ・地方の課題の発見

ハイフレックス化された実習授業

- 課題研究テーマの深化
- ・受講生の自由な発想に基づく
地方創生やブレイクスルーにつ
ながるテーマ提案
- ・教員から提供されるのテーマ
提案

受講生の住所、希望研究テーマ、
受入研究室の立地を考慮したマッチング

- ・受講生、受入研究室、eGS担当教員、高
校教員等によるオンラインミーティング
(月1回以上)
- ・進捗状況報告会 (2-3ヶ月に1回)

国際性

- ・サイエンスカフェ(初回の対面での科学英語研修)
- ・サイエンスコミュニケーションクラス(留学生との月2
回のオンラインでの定期的懇談会)
- ・国際学会参加
- ・課題研究先研究室の海外共同研究機関との交流
(テーマ合致の場合)

PRiME
(プロテオサイエンス)

PRIUS(地球深部)

LaMer(沿岸環境科学)

スバル望遠鏡(ハワイ)
(宇宙進化)

海外サテライトオフィス
(モザンビーク、フィリピン)

・研究成果のアウトプット
(各種コンテスト、学会参加、論文出版、
課題研究報告書提出)

【基盤学習に予定されている講義】

- ・「グローバルサイエンスキャンパス (GSC) 入門」 (eGS)
- ・「持続可能な化学」、「両生類の変態」(理学部)
- ・「半導体は働き者」、「熱とエネルギー利用」(工学部)
- ・「ゲノム編集技術による柑橘の新品種開発に向けて」(農学部)
- ・「自分を食べるってどういうこと?〜オートファジーの話〜」、「生物活性を示す天然物の利用」(農学部)
- ・「長寿の話」、「大切に面白い運動器研究」(医学部)
- ・「科学教育に関する研究方法と世界的動向」(教育学部)
- ・「ロボットの機構」(社会共創学部)
- ・「見えない地球の中を「見る」- 固体地球惑星物理学でできること -」(地球深部ダイナミクス研究センター(GRC)) など・・・